



# 日本フッ化物むし歯予防協会

# 通信



**発行者** NPO法人日本フッ化物むし歯予防協会事務局 <http://www.nponitif.jp/>  
 編集人 葎原明弘 (新潟大), 木本一成 (神歯大)  
 会員業務係: 文京企画 〒951-8102 新潟市中央区二葉町 3 丁目5152-7 TEL 025-229-0178 FAX 025-211-4528

No.59

2017年 3月発行

## Fluoride-News

# フッ化物洗口実施率の都道府県格差が拡大

～ 施設実施率で5県、人数実施率で6県が5割を超える!!～

神奈川歯科大学 木本 一成

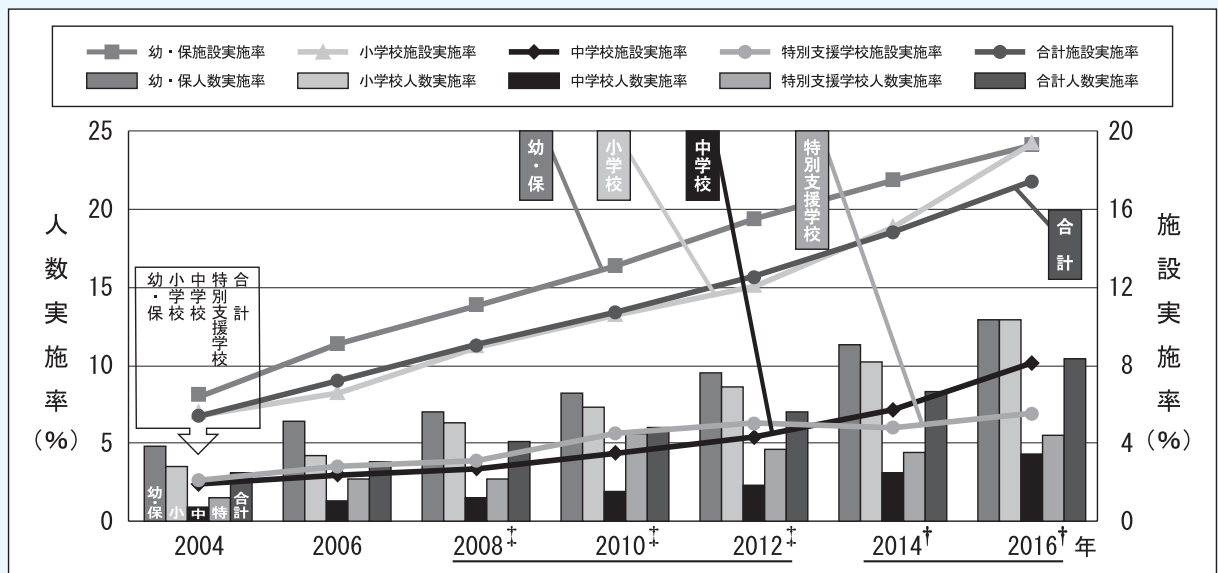


図 フッ化物洗口ガイドライン (2003年1月) 以降における施設別での施設実施率・人数実施率 (%) の推移 (2004-2016年調査)

‡ NPO 法人日本むし歯予防フッ素推進会議・WHO 口腔保健協力センター・財団法人 8020 推進財団 共同調査  
 † NPO 法人日本むし歯予防フッ素推進会議・WHO 口腔保健協力センター・公益財団法人 8020 推進財団・一般社団法人日本学校歯科医会 共同調査 (現 NPO 法人日本フッ化物むし歯予防協会)

2016年3月現在、全国総施設数の17.4%、当該児童・生徒総数の10.4%が施設での集団応用フッ化物洗口を実施していた。前回2014年調査の施設実施率で1.2倍、人数実施率で1.3倍を示し、施設別にみると両実施率ともに小学校で1.3倍、中学校で1.4倍の増加であった。とくに小学校では就学前児童の実施状況にやっと追いつき、肩を並べた (図: フッ化物洗口ガイドライン (2003年) 以降における施設別の施設・人数実施率の推移)。

都道府県別にみると、圏域内の実施率が5割を超えた県は施設実施率で5県 (上位より佐賀、秋田、熊本、新潟、長崎)、人数実施率で6県 (上位より佐賀、秋田、新潟、熊本、島根、宮崎) であった (アンダーラインは前回調査で5割以上)。とくに公的な支援を推進している佐賀県を事例として、九州地区 (熊本・長崎・宮崎県など) における小・中学校での普及拡大が特徴で、直近2年間の全国平均実施率の増加に寄与していたものの、普及が低調な地域が認められ、都道府県間での格差が広がっている (詳細は <http://www.nponitif.jp/newpage230.html> を参照)。

※ 訂正) 2016年確定値: 日F通信58号確定値公表後、2県よりデータ訂正がありました。「全国実施総数12,103施設、1,272,577人」に訂正します (①特別支援学校1施設を実施施設に加算: 特別支援学校全国合計62施設、②中学校生徒892人を実施人数に加算: 中学校生徒全国合計149,948人)。

表 日本における施設での集団応用フッ化物洗口実態調査（2016年：確定値実施率）

NPO 法人日本フッ化物むし歯予防協会、WHO 口腔保健協力センター、公益財団法人8020推進財団、一般社団法人日本学校歯科医会 共同調査 2016年3月（2015年度末）現在

都道府県名	施設実施率 (%)						人数実施率 (%)					
	保育所等†	幼稚園	小学校	中学校§	特別支援学校等‡	実施率	保育所等†	幼稚園	小学校	中学校§	特別支援学校等‡	実施率
北海道	46.0	29.4	46.3	16.2	0.0	36.9	30.3	19.6	27.0	6.1	0.0	22.0
青森	5.6	3.7	2.6	3.0	0.0	4.1	5.0	6.3	4.2	3.2	0.0	4.6
岩手	28.0	20.4	7.9	2.9	0.0	15.6	15.1	5.5	4.7	0.7	0.0	5.3
宮城	39.6	15.3	3.0	0.0	0.0	16.0	33.8	15.0	0.9	0.0	0.0	4.6
秋田	67.9	29.8	91.1	56.3	7.1	69.3	31.3	9.7	81.3	45.7	3.1	70.8
山形	11.2	11.4	14.5	4.8	0.0	11.2	8.4	9.3	11.6	2.1	0.0	9.2
福島	5.0	4.2	7.1	4.3	0.0	5.3	6.4	3.4	5.5	2.6	0.0	4.7
茨城	2.5	0.3	0.0	0.0	0.0	0.9	2.7	0.2	0.0	0.0	0.0	0.3
栃木	0.0	0.0	20.3	4.0	0.0	7.6	0.0	0.0	10.8	2.1	0.0	7.0
群馬	12.9	7.4	2.2	0.0	7.1	6.9	9.6	5.5	0.6	0.0	4.3	1.9
埼玉	9.5	6.6	15.1	4.7	13.6	9.8	8.3	5.3	11.0	3.8	7.9	8.7
千葉	6.8	7.8	8.3	2.9	2.3	6.8	5.9	5.5	3.5	0.8	2.5	3.3
東京	0.9	0.0	0.7	0.2	0.0	0.6	0.7	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2
神奈川	2.1	0.4	0.0	0.0	0.0	0.9	1.7	0.3	0.0	0.0	0.0	0.2
新潟	70.0	63.5	77.4	38.4	16.7	65.7	59.0	61.2	65.4	30.1	13.2	63.1
富山	30.7	24.3	43.4	20.5	6.7	31.9	25.3	14.6	40.4	12.1	7.1	33.7
石川	7.1	3.3	0.0	0.0	0.0	3.6	3.3	1.5	0.0	0.0	0.0	0.6
福井	37.1	12.5	1.5	0.0	0.0	17.4	27.8	15.0	0.4	0.0	0.0	5.9
山梨	7.9	0.0	1.6	1.0	0.0	3.7	2.8	0.0	0.4	0.3	0.0	0.8
長野	13.1	7.7	18.5	12.0	0.0	13.9	7.7	3.6	17.2	11.8	0.0	16.0
岐阜	14.3	12.5	33.7	16.4	20.0	20.5	7.2	6.1	29.6	12.7	25.9	23.1
静岡	66.3	45.3	9.1	4.4	15.4	34.6	58.3	36.7	5.8	5.6	28.9	13.9
愛知	46.8	20.7	36.5	2.3	0.0	33.2	24.9	12.5	27.8	1.8	0.0	21.2
三重	22.6	9.9	0.5	0.0	0.0	9.7	16.1	7.2	0.1	0.0	0.0	2.6
滋賀	18.0	16.3	11.0	1.9	0.0	13.1	13.3	11.1	10.8	1.2	0.0	9.2
京都	13.5	7.3	74.0	4.0	20.0	29.4	10.1	4.8	71.0	1.3	50.4	44.2
大阪	0.5	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	0.6	0.7	0.0	0.0	0.0	0.1
兵庫	26.7	9.0	0.1	0.0	0.0	11.1	26.3	8.0	0.1	0.0	0.0	3.1
奈良	15.9	7.0	9.3	3.4	0.0	9.5	12.3	7.5	3.5	0.3	0.0	3.9
和歌山	10.0	0.0	35.4	9.6	16.7	18.2	5.6	0.0	22.1	3.6	23.6	15.3
鳥取	55.3	15.0	2.2	3.2	0.0	26.9	45.9	15.5	0.4	0.9	0.0	8.9
島根	18.8	33.7	63.0	44.1	0.0	37.3	12.9	35.2	54.4	41.5	0.0	51.0
岡山	3.6	3.6	2.4	0.0	0.0	2.7	2.2	4.2	2.9	0.0	0.0	2.3
広島	5.1	1.5	1.6	0.0	0.0	2.6	3.2	0.6	0.3	0.0	0.0	0.6
山口	28.3	14.6	37.8	17.3	6.7	26.6	24.0	13.6	40.4	10.8	9.2	30.9
徳島	0.5	0.6	1.9	2.2	0.0	1.2	0.0	0.5	0.2	0.1	0.0	0.2
香川	8.3	13.3	38.2	20.8	22.2	19.5	7.6	6.3	27.5	18.3	19.7	23.2
愛媛	8.7	6.3	48.6	12.8	0.0	21.7	5.8	4.2	35.4	7.9	0.0	24.3
高知	55.0	29.8	36.3	28.5	12.5	40.9	30.1	20.2	16.7	8.4	17.4	19.0
福岡	1.3	1.1	0.4	0.0	2.6	0.8	1.4	0.7	0.2	0.0	0.3	0.4
佐賀	92.6	70.0	94.2	43.9	90.0	82.1	87.1	84.5	93.8	34.7	45.6	86.9
長崎	66.8	71.1	53.6	9.8	22.2	53.4	54.8	64.5	45.3	3.4	21.3	39.8
熊本*	66.1		73.2	65.7	0.0	67.1	51.8		51.8	37.5	0.0	54.7
大分	26.5	11.2	3.0	2.9	35.3	12.7	23.9	10.8	1.1	0.9	38.5	4.5
宮崎	59.3	27.1	40.7	35.6	0.0	46.1	59.2	18.8	46.1	38.2	0.0	50.0
鹿児島	38.3	13.8	9.4	5.4	5.9	19.3	36.7	13.6	6.8	4.6	15.9	11.0
沖縄	48.0	5.5	4.4	3.2	11.8	20.7	57.9	4.1	1.3	0.9	3.0	6.3
合計	21.1%	11.0%	19.4	8.1	5.6	17.4%	16.1%	7.5%	12.9	4.3	5.5	10.4%
	19.3%*		*熊本県 加算			17.4%	12.9%*		*熊本県 加算			10.4%

† 保育所等とは、保育所・幼保連携型認定こども園・保育所型認定こども園の施設数、あるいは利用児童数（4～6歳以上）における実施率（幼稚園型認定こども園・地方裁量型認定こども園・小規模保育事業所を除く）。

§ 中学校は中等教育学校の施設数、あるいは生徒数を含む。

‡ 公立（都道府県立・市（区）町村立）特別支援学校における人数実施率（国立・私立の児童・生徒数を除く）。

\* 認定こども園の総数、あるいは利用児童数（定員児童数もしくは在所児童数）が不明（都道府県からの無回答を含む）。

※ 保育所等の施設数と利用児童数は、厚労省平成27年社会福祉施設等調査第5表（「保健所等数 都道府県-指定都市-中核市」と第12表（「保健所等の利用児童数 都道府県-指定都市-中核市、年齢別各歳別」より4・5・6歳以上の合計）を用いた。幼稚園・小学校・中学校（中等教育学校前期課程含む）・特別支援学校等の施設数と在園者数・児童生徒数は、文科省平成27年学校基本調査表番号2（「幼稚園 都道府県別学校数」）、表番号11（「幼稚園 都道府県別在園者数」より4・5歳の合計）、表番号39（「小学校 都道府県別学校数」）、表番号45（「小学校 学年別児童数」）、表番号65（「中学校 都道府県別学校数」）および表番号137（「中等教育学校 前期課程の都道府県別学校数」）、表番号72（「中学校 学年別生徒数」）および表番号152（「中等教育学校 前期課程の学年別生徒数」）、表番号171（「特別支援学校 都道府県別学校数」）、表番号178（「特別支援学校 都道府県別学年別在学者数」より、国立・私立を除く、公立の幼稚園・小学部・中学部の在学者数）を用いた。